



2012-13 年度 R I のテーマ「奉仕を通じて平和を」
R I 会長 田中 作次 (Peace Through Service)
八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル



ガバナー 松本 康子 会長 熊谷 道雄 幹事 伊藤 斉 会報委員長 山子 則男
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org

第 1799 回例会記録 会員卓話例会

2012 年 8 月 23 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1254



1799 回例会要旨 司会：工藤 SAA

- ・会長要件
- ・幹事報告
- ・各委員会報告 (出席、親睦)
- ・会員卓話

小野沢会員、小原会員、長嶺会員

会長要件 熊谷会長

光星学院残念でした。しかし、感動を下さり、ありがとうと申し上げたいです。

「いまさら人に聞けないロータリー」との冊子があります。私も何年もやっていたがわからな

いことがあります。この中の S A A についてです。
『Sergeant at Arms (会場監督) は中世宮廷で外国の賓客を招いた時等、会場設営や監督する責任を有し、気品と風格を保つためにあらゆる権限を持つ人。理事会を超越した機関で、重要なポスト』とあります。また苦言として、当クラブではありませんが SAA の任務がニコニコの集金係となっていると書いてもありません。具体的に『司会、入退室・開門・閉門の権限、早退・遅刻の拒否、私語に対する警告、卓話時間の励行・・・威厳を持って時間のコントロールなど』と、例えば秩序を乱す場合は警告や退場など、強い権限を持つのが SAA です。我々も SAA の一挙手一投足に緊張をもって対応しましょう。

本日例会、前年度スペシャル席がありアルファベット順でしたが会員半分くらいで終わりましたので心待ちしていた方もあったかと思い継続し、数名の方に声かけし卓話をお願いしています。

米山功労者表彰

鈴木会員 9 回目マルチプル



出席報告 吉田出席委員長

正会員 44 名出席免除会員を除く会員 35 名中
本日の例会は免除会員 4 名を含む 30 名出席率 77%
前々回例会：納涼例会で出席率 100%

幹事報告 伊藤幹事

- * レターボックスに地区から来ましたロータリアン必携が入っております。ご活用ください。
- * 新会員推薦カードも入っています。
- * 米山梅吉記念館より館報が届きました。
- * 9/13 夜例会と 27 日のゴルフコンペの出欠を回覧しています。
- * 来週例会は第一ワシントンホテル 18：30 です。



ニコニコ・ボックス 平光親睦委員

熊谷会長：光星学院、感動をありがとう！



伊藤幹事：光星学院、八戸代表として感動をありがとう。

村上会員：今日も暑いですね。でもオロオロ歩かなくてもよいと甘受する事にしました。

橋本会員：ロンドンオリンピック女子レスリング応援に行ってきました。八戸勢三つの金メダル感激でした。応援ありがとうございました。

平光会員：光星学院高校、準優勝おめでとうございます。

工藤会員：18 日秋田において岐阜国体予選の東北大会で監督として引率し青森県女子選手が 21 年ぶりに優勝しました。

本人誕生祝：小原会員、長嶺会員、松田会員

会員卓話例会

小野沢会員：

今日は職業柄、ハンコ今昔のお話を。3000 年前



メソポタミアで発生、指輪の形で物に押し付け所有権をあらわした。エジプトやヨーロッパで使われてから中国に移ってきたものです。盛んになったのは秦の始皇帝。公式文章に小篆体を用い、公文書に使えるようにした。この書体は管理しやすいために発達。日本では神社や仏閣で使われ、武士が好んで使いました。公では明治になって（明治6年）太政官布告で署名のほかに実印を捺印する制度が定められました。

中国に習い、身分を現す判として内閣総理大臣などは3cm、1寸角。八戸市長印は21mm、7分。他市町村は6分、18mmと定められています。実印などの登録は市町村で決められていて、21mm以内が多いです。所によっては24mmもあります。これらは総務庁の指示で市町村が決められています。しかし7mm、5分5厘より小さいのは駄目です。別格の印は天皇陛下の印で3寸角、9cmと言われます。以前は8.5cm。全て金の判で見たことはありませんが、叙勲などで押されたものを見ただけです。天皇から賜った判として、2寸5分、7.5cm。管長など宗派の長が使っています。

公文書とは別であれば卒業証書などには大きなものが使われます。学校長などは18mm。これらの決まりは明治からで今は日本だけの決まりです。私ごとでは我印、落款印などがあります。鑑定団などにも出てきますが、その時代にあった朱色などでも判断するそうで、重要な意味を持つ判です。

皆様に配った資料。判子の工程です。昔は全て手作業で手彫りでした。工程が3つに分かれて（字入れ、粗彫り、仕上げ）います。昭和40年頃から機械が導入され、面倒になったものもあります。今年の皆様への誕生祝の印は限りなく手彫りに近いです。機械彫りは同じ印が大量に出るということです。お配りするハンコを末長くご利用いただければ幸いです。

小原会員：

何の話をするか迷い、EDINETについてお話をすることにしました。

上場会社は有価証券報告書を出さなければなりません。昔は財務省へ行くとか、1冊1,000円位で売っているのを買うとか手に入れるのが難しかったです。しかし、今はインターネットの発達でほとんどの上場企業のホームページからアクセスが可能で、投資家情報やIR情報などで公表しています。

有価証券報告書に何が書いてあるかと言うと、決



算の貸借対照表や損益計算書で、詳細にしたものです。上場企業でなくても有価証券報告書を出している会社もあります。例えば、朝日新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞グループホールディングなどです。読売と産経新聞はないようです。

EDINETとは何かと言うと金融庁のホームページから有価証券報告書が閲覧できるというサイトです。アドビアクロバットで作られています。提出者検索で見ることが出来ます。検索ではEDINETコード、提出者名称、読み方、提出者業種などで検索することが出来ます。試しに青森で検索しましたら、青森銀行と青森放送がありました。

有価証券報告書の記載内容ですが、主要な経営指標の推移、沿革、関係会社の状況、大株主の状況、役員の状況、経理の状況などです。皆さんご存知の「すき屋」で調べたらゼンショーホールディングと言う会社。なか卯、ココスジャパン、ビックボーイジャパンなどがあり役員の略歴も出ました。日本航空が9月に上場するとの事で見ましたら8月3日に公表しています。最近週刊誌をにぎわしている第3種割り当てなども詳しく載っています。興味のある方はどうぞ。

長嶺会員：



以前会員卓話で自分と奥さんとは殺し合いの関係にあると言われた方がいます。その時、もらい泣きしそうで、彼のところへ行って抱きしめ苦しまなくても良いと言ってやりたいと思ったことがあります。この世の中

は唯識（ゆいしき）。只意識あるのみだと思っています。皆さんは経営者で、経営セミナーなどでは、経営理念を言葉にしるとか、夢を文字にして掲げると言われます。これも唯識で思いを書くことでそれらを叶えられるということです。

話が戻りますが、奥さんと殺し合いでと言った方はロータリーでの付き合いは素晴らしい人が多く楽しみだと言います。自分の世界の中心は自分です。自分の意識を変えることで世界が変わると言うことが唯識です。ロータリーの仲間、素晴らしい人がいると思うことと同じく、奥さんとも縁が合っただけです。幸せで満ち溢れていると思う、自分を変えることで、心持で、殺し合いと思うのではなく自分と妻は愛に満ちていると思い込むことで変わって行きます。頑張っていて欲しいと思います。人を変えることは出来ませんが自分を変えることは出来ます。「唯識」これをインターネットで調べると一杯出てきます。



八月四日（土）開かれた理事会風景
八幡平・山田会員の別荘にて。理事会終了後、
有志が集まりバーベキューで懇親会！